

東部中学校区学校活性化協議会 第4回地域・PTA 部会 議事録（要点筆記）

日時：令和7年6月18日（水） 19:00～20:30

場所：西黒部小学校 読書室

出席者：

【委員】長谷川友子 神部智広 ◎小川祐治 丹羽菜穂美 中川和洋 中川直樹

有地功一 野林恵利子 木村康洋 ○佐藤順晋 松本祐輔

松井研吾 楠堂晶久 菊森実成 服部亜由美 岡本淳 橋本恵美子 高木亨

（◎部会長 ○副部会長）

【教育委員会】教育総務課 学校活性化推進室長 北畠和幸

教育総務課 学校活性化推進室主任 地主博一

【市議会】奥出かよ子 西口真理 山本芳敬

欠席者：和田文剛

1. あいさつ

部会長

暑くなってきた熱中症警戒アラートが発令される時期になってきた。今まで以上に子どもたちを守れるよう、一人ひとりが気を付けていただいて事故のないよう、皆様の協力をよろしくお願いします。

本日は、スクールバス、PTA 組織など協議しますので、よろしくお願いします。

公開について

部会長

本日の協議会は、「公開」で進める。

（異議なし）

2. 協議事項

（1）統合校への通学について

説明：事務局 資料1「スクールバス各乗降所について」

（追加説明）

・現段階での案

①東部北小 乗降所

・土地の売買契約成立。9月頃から工事開始。

・バスを利用する児童は黄色点線（腰高フェンス）の中を行き来する。安全対策のため設置。

・来校者、職員駐車場が足りなくなることから、バス乗降所も駐車場として活用する。

・通学路とも腰高フェンスで区切り、中に入れないようにする。

②東黒部小 乗降所

・バスは早く到着している。バスが停まっているのを確認して児童は乗り込む。

・東黒部小への進入口をもう少ししっかりした形で整地する

③西黒部小 乗降所

- ・バスは頭から入る。児童が乗ってからスイッチバックして方向転換する。

④松名瀬町公民館 乗降所

- ・堤防道路に幅寄せして停まる。バスが停まったことを確認してから、公民館から移動して乗車。

⑤高須町公民館 乗降所

- ・バスは頭から入る。児童が乗ってからスイッチバック。
- ・駐車場の使用については、了解をいただいている。

⑥機殿地区市民センター 乗降所

- ・駐車場について、朝と帰りの時間帯に機殿地区市民センターへ協力を依頼。

⑦きっする黒部 乗降所

- ・J A様に了解いただいている。
- ・三重県特別支援学校のスクールバス（7:30 出発）の乗降場所にもなっている。時間は重ならない。

⑧掃水小 乗降所

- ・適地がなかったことから苦渋の決断。
- ・安全対策を十分にとった上で学校敷地内で転回、乗り降りをする。

⑨漕代小 乗降所

- ・学校の南側の門から出入りする。

（各小学校単位での協議 10 分）

委員

東部北小の乗降所はアスファルトで舗装するのか。

事務局

大型車に耐えられる分厚いアスファルトで舗装します。

委員

機殿地区市民センターとか、ほかの学校のバスが通行する部分も同様に舗装するということでしょうか。

事務局

予定はありません。①東部北小学校の土地、⑧東部南小学校の木を伐採して倉庫を退けて幅を広げる部分は舗装します。

委員

①東部北小の乗降所から通学路に合流するところに階段があるということは、段差ができるということとか。

事務局

もともと田んぼなので、この土地に水が溜まるようになっています。県道との間に用水路があり、逆側は土地改良区の用水路があります。排水は県道側の用水路になります。上川運送様側に水が流れるよ

うに傾斜をつけて、上川運送様との間に側溝を設けて、県道側に流れるようにします。傾斜を付ける関係で、通学路との間に段差ができるので、階段を設けます。

委員

通学路の方が低いのか。

事務局

低いです。

委員

バス乗降所から通学路へ降りていくための階段ということか。

事務局

そうです。

委員

腰高フェンスの外側のフェンスがいるのかと思った。段差ができるから落ちることを防ぐということか。

事務局

落ちることに加えて、通学路から乗降所へ入るのも防ぐためにフェンスを設置しています。

委員

⑧掃水小学校の乗降所について、バスが転回する所あたりも全面的にアスファルトにしてほしい。全面アスファルトにすることによって、車が入ってくる場所がはっきりとわかる。朝見小もアスファルトになるので、掃水小もアスファルトにしてほしい。

カラーコーンを置いてあるところだが、学童の子がコーンを動かしてしまう。フェンスまでいかないが、もう少し子どもが簡単には動かせないようなもの、大人だけが動かせるものにしてほしい。

学童の横、クローバーが植わっているあたりに、傘を畳んだ状態で待てるようにカーポートを設置してほしい。

事務局

全面アスファルトにする方がよいのは分かるが、グラウンドなので、学校・幼稚園のご意向も聞かせてもらいながら何が一番良いのか判断したいと思います。

コーンについては検討させていただきます。工事現場にあるようなものも候補としてあるが、端の部分はパイプがむき出しになっていて、カバーはあるものの、子どもがカバーを外して、そこにぶつかったりしないかの心配もあります。コーンの重りを重くする方法も考えられますので、それらも含めて今後検討していきます。

部会長

下から出すやつはどうか。

事務局

砂をかんでしまいます。

委員

その部分は土地が低く、雨が降ると水が溜まるので見えなくなる。

委員

幼稚園のお迎えに影響はないのか。

事務局

幼稚園は今でも敷地外に駐車場を借りているが、お迎えが集中するとコーンのあたりにも車が停まります。掃水幼稚園の園庭開放を 14:00～14:20 にしてもらいます。その後、10 分の降園時間を設けて、14:30 にはもう誰もいない状態にしてもらいます。そこにバスが入ってきて、停車しているところへ子どもたちが下校してくる、という流れで調整しています。

カーポートは難しいです。

部会長

カーポート設置になると他の乗降所も全部設置しなければならなくなるから難しいということ。

学校長

雨の日の下校では、漕代小の子どもたちは、バスが来るのを見て校舎から出てくることになりますか。

事務局

適切な待合場所等について、学校と相談させていただきたいです。

学校長

雨の日の登下校については、ハード面とソフト面での対策が考えられます。ソフト面としては、子どもたちへの指導が必要だと思っています。

委員

上川運送様のトラックがタイヤいっぱいまで下がって、車体が田んぼに出ている。①東部北小のバス乗降所については、上川運送様との間にもフェンスをしてもらえるとありがたい。

学校長

大雨が降った時も、すごい状況になっています。

事務局

大雨の時は、水面が水路すれすれだったのを確認しています。農繁期には、雨を見越して、板でせき止めているようでしたので、どうしようもない状況です。

上川運送様の件は重々承知しています。ご近所づきあいもあるので、いきなりフェンスではなく、車がぶつからないようにその部分は駐車禁止にした方が、お互いのために良いのかと思っています。

上川運送様もご協力していただけることがあると思います。

委員

注意喚起だけでもお願いしたい。

事務局

上川運送様には何度かお伺いしているので、事務局からも話をすることはできますが、より良い関係を築いていくという観点から、駐車禁止などの対策をする方が良いのではないかと思います。

委員

⑥機殿地区市民センターの乗降所について。朝は車が停まっていないから使えるが、下校時はセンターのお客さんが停めていることも多い。認識してもらうために、1年間ぐらい駐車禁止の印を作ってもらう等、配慮をお願いしたい。

できれば舗装してもらって駐車禁止枠を設けていただけると良い。

事務局

舗装は難しいです。

公民館長とか市民センター所長にご協力いただいて、できるだけ停めないように注意喚起等をしていただけるとありがたいです。またお願いに上がらせていただきます。

部会長

乗降所の件については、これでよいか。検討していただくものについては、また個々の対応でもよいので、回答をおねがいしたい。

事務局

・7月早々にバス運行事業者が決まる。併せて置き去り防止装置も含めた乗降管理システムも決まってくる。

・『スクールバスのしおり（児童用・保護者用）』『緊急時の対応マニュアル』などについて、事務局・学校・バス運行事業者と相談しながら作成していく。出来上がったものを、地域・PTA部会の委員の皆さんにもご確認いただいた上で、入学説明会や学校説明会で保護者にも説明する。

・バスは確保できたが、納車が3月ぐらいになる。早いうちに乗り降りの練習ができるとういが、3月になってしまう。

・保護者の皆さんから、バス乗降所までの見守りを、地域の方にもご協力いただきたいという声が多い。地域の皆さんへの働きかけをお願いしたい。

委員

地域の見守りはどこまでしてもらえるのか。どこまで頼れるか。

事務局

全部把握している訳ではありませんが、今現在も地域や保護者の旗当番で毎日ご協力いただいています。

松名瀬、高須、きつする黒部の乗降所については通学路が変わるので、通学路の確認や地域の方の見守りのやり方の変更・確認が必要になってくると思います。

他については旧小学校に集まるので、基本的には通学路は変わりません。これまでと同様の見守り、協力体制をとっていただけるようお願いしたいです。

通学団が形成できない地区もあるかもしれませんが、基本的には通学団で上級生が下級生を連れてくるという体制があります。上級生になるにつれてリーダーシップ、自己有用感を培っていくことができるのも通学団の良さですので、子どもたち同士で見守りすることもあってよいと思います。

部会長

大きく通学路が変わるのが3か所ある。地域や保護者とも安全確認しながら進めていく必要があるので、協力をお願いする。

委員

バスの納車が3月になるという話だが、バスは特注なのか。運行事業者が同じ大きさ、同じタイプのバスを持っているなら、そのバスを使って疑似的な練習をもっと早くからできるのではないか。

事務局

運行事業者が決まってからの協議になりますが、用意する予定の中型バス（全長9m）は、あまり持っていないようです。

委員

レンタカーで借りられないのか。

事務局

レンタカーはマイクロバスまでしかないようです。法律でそれ以上はできないようです。

部会長

2月ぐらいから2、3回は練習してほしいと思っていた。バス運行業者が決まったら、2回ぐらいは練習できるように調整をお願いしたい。

委員

通学路に変更がある3か所については特に、学校が始まる4月から1か月ぐらいは教育委員会からも地域へ強い要請をかけていただいて、地域も全面協力していきたい。子どもが慣れることと、車の運転手が通学路になったという認識を持ってもらうことが大切。1か月間は強調月間を設定してはどうか。

1 か月たてば落ち着いてくる。地域もがんばって人を集めるので、市教委や学校も協力をお願いしたい。

事務局

運転手側に確実に周知していきたいと思っています。いくら歩く側が気を付けていても、知らずに車がとばしてきたら危ないです。100%周知することは無理かもしれませんが、地域の皆さんのご協力を賜りながら、事務局もしっかり啓発・安全確認をやっていきたいと思います。

三重県でも「アクション 38 キャンペーン」の取組により、横断歩道で停まってもらえるようになりました。地道な周知活動が大事だと思います。事務局もしっかり取り組んでいくので、地域の皆さんもご協力をよろしくお願いします。

部会長

年明けくらいからみんなでビラを配るかとか、皆が一体となって周知していくことが大事なので、よろしくお願いします。

スクールバスについてはまだこれからも決めていくことがあるので、協力をお願いしたい。

(2) 統合校での PTA 組織について

説明：事務局

- ・PTA 組織については東部北小・東部南小に分かれて、学校管理職と保護者代表の皆さんを中心に協議を進めている。
- ・具体的なことが決まってきたら報告させていただく。

3 その他

●校章・校歌について 資料2「校章・校歌について」

説明：事務局

- ・総務部会で進めている校章・校歌について進捗状況を報告。
- ・校章デザイン案について、総務部会で選ばれたものの中でフリーハンドで描かれた物はデザイン化して、最終候補を選んでいただく。
- ・校歌については、作詞者・作曲者が決定し、11 月頃完成予定。その後、各学校へ歌唱指導していただく。

学校づくり部会より報告

説明：学校長

●ヘルメットについて

- ・東部北小・東部南小ともにヘルメット着用で登校する方向で進めている。市内全体でヘルメットに移行している動きがある。子どもたちの命を守る取り組みも大切。
- ・熱中症対策については配慮していく。すでにヘルメットを着用している学校の取り組みとして、途中で必ず休憩を入れて一旦ヘルメットを脱いで水分を摂るよう指導している。ヘルメット用の保冷剤を使

用している家庭もある。そのような情報を周知していく。

●体操服について

・半袖・半ズボンのみ指定する。東部北小・東部南小で統一したデザイン、東部中ともほぼ同じデザインで進めている。小学校で着用していたものを東部中でも継続して着用できるようにする。中学校からも了承いただいた。ただし、中学校に入学してから新しいものを買替える場合は、中学校のモデルの購入をお願いすることについて、ご理解いただきたい。

●児童交流について 資料「児童交流」

・子どもたちが安心して登校できるように、児童交流の取組を進めている。具体的にはオンライン等も含めて4回は交流をしていく。5年生の交流がアイウエーブ松阪で放送されている。

委員

東部中の体操服を小学校で使うのはよいか。

学校長

それはできません。